ISSN　0917－4508

NANZAN UNIVERSITY

南山大学図書館報
ΔΥΝΑΜΙΣ
～デュナミス～
No.73　2018.4.1

CONTENTS

知の遊歩空間、図書館…… 1
ようこそ南山大学図書館へ…… 2
　レポートの書き方
　学外書庫資料の使い方
秋の企画展報告
　「時を超えて漱石と子規に出会う
　　－夏目漱石と正岡子規生誕150周年－」… 6
オープンキャンパス・父母の集い企画展報告
　「遠藤周作という人－母なる神を追い求めて」… 8
「大学コンソーシアムせと」図書館連携事業
　ビブリオバトルin瀬戸市立図書館に参加！… 10
新入生のためのライブラリーツアー案内…… 12
南山大学図書館　新入生歓迎企画展のお知らせ
編集後記

知の遊歩空間、図書館

総合政策学部教授　原田 直枝

何につけても、インターネットで情報入手が可能な時代であるとは言え、やはり、紙の頁を直かに繰り、活字を目で追うという営みから得られる体験は他に代え難いものがあるだろう。図書館は、書物と向き合える場所として貴重だし、また、そこで読書をするかどうかにかかわらず、お定まりの仕事や活動の外の、自己流の知の体験と切り離せない空間だと思う。

思えば、子ども時代、ちょっと背伸びして、親や学校が用意してくれる以外の知の世界に手を伸ばそうという思いを満足させてくれる場所が、学校の図書室や、図書館だった。

小学校の図書室は、児童書中心の小さな空間である。四年生の一時期、同級生と二人で毎日放課後に図書室に通って、閉室時刻まで各々好きな探偵小説を読む日々を送ったことを、たまに思い出す。友だちはルパンを、私はホームズを、シリーズで読んだ。そのシリーズの挿絵が好きだった。借り出すという方法もあったけれど、放課後、友だちと図書室に行って過ごすこと、そして、家で親が買い与えてくれる本にはないタイプの本を読むことで、ささやかな自立の気分を味わっていた。

もう少し長じると、児童向けに改編された名作・古典に飽き足らず、本当の作品（もっとも、古典は原文ではなく現代語訳、外国のものは翻訳だったけれど）に触れたくて、地域の図書館に出かけたりした。そこで、おとなに混じって、机の一角を占領して本を読むというのもまた、背伸びの一つだった。

大学の付属図書館は大きくて、一学生にとっては無尽蔵とも思える書籍を蔵するその場所は、いかにも大学らしく感じられた。入学時から配属が決まっていた中国文学語学科には、専門書を豊富に備えた共用の研究室があり、学部生から大学院生まで、かなり自由に利用できるようになっていたが、専攻する学生にとって有り難いはずの蔵書空間も、学部一年生の身にはその有難味がわからず、大学の図書館のほうに居ついていた。そこは、一人、いつまでいても誰にも気づかれないような空間として居心地よく、自分の関心の向いた書物を気ままに手に取り、向き合う時間は、本当に飽きなかった。そのうち、中国古典学の勉強が面白くなり、一転して、専門書籍が豊富に使える共用研究室のほうに朝から晩まで詰めるようになって、大学の図書館には、必要がある時くらいしか行かないようになってしまった。ゲンキンな変化であるが、ともかく、図書館という場所のおかげで、大学一年の一時期をそれなりに過ごせたとも言えるし、そこで出会った書物は、その後、さまざまな場面で糧になっている。

今、南山大学の図書館は、私にとって、主に必要な書籍を求めて行く場所である。ただ、ごく稀に時間が空いた時や気の向いた時、図書館の片隅で、気に入った書物を繙いたり、窓際の席でグラウンドの風景を眺めたりして過ごすことがある。それは、かつて小学校の図書室や、大学の付属図書館で過ごしたのに通じる、ちょっとだけ日常のお定まりを離れた、他にとらわれない知の遊歩のひとときである。図書館には、そんな空間としての魅力があると思う。身近で、少し特別な場所である。

ようこそ 南山大学図書館へ

あなたにとって、これまで図書館はどんな場所でしたか？

高校の図書室の常連でしたか？公共図書館で受験勉強に励んでいましたか？一度も利用したことがないから、図書館は未知の世界という人もいるかもしれませんね。

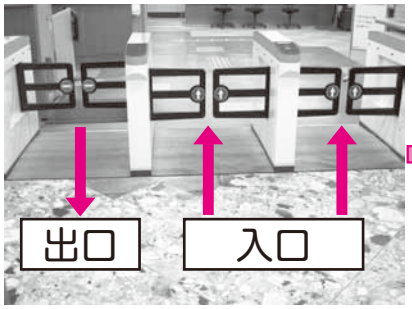
では、大学生の皆さんにとって図書館はどんな場所になるのでしょう。 試験やレポートのためにしぶしぶ通う勉強スペース？ 友達と待ち合わせしたり、授業の空きコマをつぶせる空間？

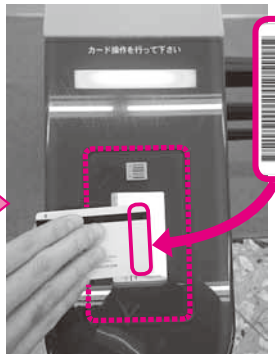
50年以上前から今の場所に今の姿で建っている南山大学図書館は、実はひそかに願い続けています。どんな目的でもいいから気楽に足を運んでもらって、図書館が皆さんの居場所の一つになれたらいいなぁと。 この広報誌も、来館のきっかけの一つになればと願い作成しています。ちなみに「デュナミス」とはギリシャ語で「可能性」などの意味を持ち、対となる言葉は「エネルゲイア」、「現実性」を表します。植物で例えるなら、種が「デュナミス」、咲いた花は「エネルゲイア」です。

あなたの可能性が大きく花開くお手伝いをしたくて、今回は大学生に必須の知識「レポートの書き方」と、大学のキャンパスの外にある「学外書庫」の使い方をご紹介します。

長いようであっという間の大学生活、図書館があなたの思い出の場所のひとつになれたら嬉しいです。

学生証を準備して、図書館に入ってみよう





バーコード を 読み取り部 に かざしてください

開きました！

ピッ

お気に入りの場所を見つけてみよう

狭くて落ち着く

空いた時間で DVD を観たり

2人視聴ブースも あります

窓からの眺め 空が広いです

大きい机も一人用も、いろいろあります

月初めにリサイクルで もらえちゃいます

時間があるとき ボーっと眺めたり

レポートの書き方

大学生活にも慣れた頃、ある日突然やってくる「レポート提出」という名の高い壁。「何から手をつければいいの？」と立ちすくむあなたのためにレポートの書き方をご案内します。

資料が見つからない、そもそも必要な資料の探し方さえ分からない、そんな時はレファレンスカウンターにお気軽にご相談ください。

そもそも、レポートって何？

レポートは作文とは何が違うのでしょうか？作文は自分自身の　経験したことや感じたことを書く、出来事や感想が中心の文章です。特別な裏づけがなく書いても問題にはなりません。

レポートには様々なタイプがあります。例えば、①指定された文献を読んで著者の主張や内容を要約するもの、②学習内容を深めたり、理解度を確かめるために授業で取り上げた重要なテーマや用語について文献を調べて概要を報告するタイプのもの、③あるテーマについて複数の資料を調べて、自分の意見や判断を論証していくタイプのものなどです。

ここでは③論証型のレポートを念頭にご案内します。

	作文	レポート	論文
感想・意見	○	○	○
調べる・証拠	△	○	○
独自性	×	△	○

『思考を鍛えるレポート・論文作成法』より

ステップ1　レポートの「型」を理解する

レポートには「問い」と「答え」が必要です。しかもその「答え」は資料的な裏付けを持ち、論理で導き出されたものでなければなりません。

序論＝レポート全体の見通しを立てて問いをはっきり示す
本論＝理由と客観的根拠を示して答えを導く
結論＝答えをはっきりと示して全体をまとめる（感想は書かない）

× NG レポートいろいろ ×

授業で学んだ事をまとめただけでは NG！

問い＋答え＋その答えを論証する客観的根拠が必要です。

自分の主張や感想を語るだけでは NG！！

レポートは作文や感想文とは違います。答えの根拠を明確にしましょう。

本や雑誌、Wikipedia の内容を丸写しは NG！！！

コピペは絶対にダメ！他人の文章や意見、データを引用する時、また参考にした文献は必ず明示するのがルールです。

ステップ2　作業計画を立てる

提出締切日から逆算していつまでに何をするべきか、どこまでできるかを考えましょう。

- **壮大なテーマや問いで書きたい！** ☜適当なサイズでないと、まとめきれなくなる恐れが…
- **図書館の資料だけでは足りない！** ☜資料集めは意外に時間がかかります。

ステップ3　資料を集めて、読む、アウトラインを考える

資料を集めて読む → アウトラインを考える → レポートを書く

資料を集めて読むことは、レポートを「書く」ために欠かせない前準備です。
書く前にレポートのアウトラインを考えておくと効率よく文章が書けます。

- 資料は図書館や CiNii などのデータベースを使って効率よく集めましょう。
- 読むのも一苦労。本の場合は本全体の概要をつかむために最初に「はじめに」と「おわりに」を読むと著者の意図をつかみやすいものです。冒頭から読み進んで挫折しないように。

ステップ4　レポートを書く

一例をご紹介します。
2000字のレポートなら400 ～ 500字程度×５ブロックに分けてみましょう。（中略）
最初と最後を「序論」（はじめに）と「結論」（おわりに）にすれば本論は残り３ブロックでおしまいです。☜これなら書けそうでしょ！？

問い
序論（はじめに） ＋ 本論 ＋ 本論 ＋ 本論 ＋ 答え
結論（おわりに） → レポート完成！

出典：『学生による学生のためのダメレポート脱出法』p.38より

ステップ5　書きあがったレポートを提出に向けて体裁を整えよう

何とかレポートを書き上げることができました。
おっと、そのまま提出しないようにしてくださいね。表紙をつけるなど授業または学科で指定された書き方の決まりなどはありませんか？
レポートはメイルで提出する場合もあります。その場合の注意点などは共通教育科目の必修授業「情報倫理科目」で１年次に学ぶことができます。
この先は皆さんが実践で学ぶしかありません。書きあがった原稿を見直し、体裁を整えて提出に向けて最後の仕上げをしましょう。

参考文献

『学生による学生のためのダメレポート脱出法』（請求記号：816K || 464）
『大学1年生のための伝わるレポートの書き方』（請求記号：816K || 485 || A）
『コピペと言われないレポートの書き方教室：3つのステップ：コピペから正しい引用へ』（請求記号：IC1 || -033685）
『レポート・論文の書き方入門』－ 第3版（請求記号：816K || 274 || D）
『わかりやすい論文レポートの書き方：テーマ設定から・情報収集・構成・執筆まで』（請求記号：816K || 301）
『論文・レポートの基本：この1冊できちんと書ける！』（請求記号：816K || 443）
『思考を鍛えるレポート・論文作成法』（請求記号：816K || 450 || B）
『ゼロからわかる大学生のためのレポート・論文の書き方』（請求記号：816K || 432）

学外書庫資料の使い方

図書館の資料は大学キャンパス外の「学外書庫」にも所蔵されています。学外書庫の資料は図書館 Web ページの「蔵書検索（OPAC）」から取り寄せできます。資料は申込の翌日以降に図書館に届き、取り寄せ費用は無料です。

1 OPAC で資料を検索し、検索結果で所蔵館と配置場所が「学外書庫」と表示されたら、その資料は学外書庫に所蔵されています。
学外書庫からの取り寄せを希望する場合は、所蔵一覧の「予約」をクリックします。

2 PORTA（南山大学ポータル）の画面に切り替わるので AXIA のアカウントを入力し、ログインします。

3 「予約依頼」の画面で資料情報と受取館を確認して、「次へ」をクリックします。

4 「予約依頼」の画面で依頼情報を確認し、「申込」をクリックします。
この画面で予約解除日を入力した場合、その日を過ぎると自動で予約が解除されます。

5 「予約依頼」の画面で依頼内容を確認し「決定」をクリックします。

6 「依頼完了通知」の画面で「終了する」をクリックすれば、学外書庫からの資料の取り寄せ依頼は完了です。

7 学外書庫の資料が図書館に到着すると、PORTA の個別お知らせと AXIA のメイルアドレスに連絡が届きます。

MyLibrary の「利用状況一覧」の「予約」からも資料の状態が確認できます。資料の状態が「予約棚」と表示されたら貸出が可能ですので、貸出・返却カウンター（1階）で貸出手続きをしてご利用ください。資料の保管期間は一週間です。

秋の企画展報告

「時を超えて漱石と子規に出会う －夏目漱石と正岡子規生誕150周年－」

2017年11月20日（月）から2017年12月3日（日）まで、図書館で秋の企画展を開催しました。

夏目漱石と正岡子規の生誕150周年にちなみ、二人の新たな一面に触れてもらうため、資料の展示・紹介をしました。

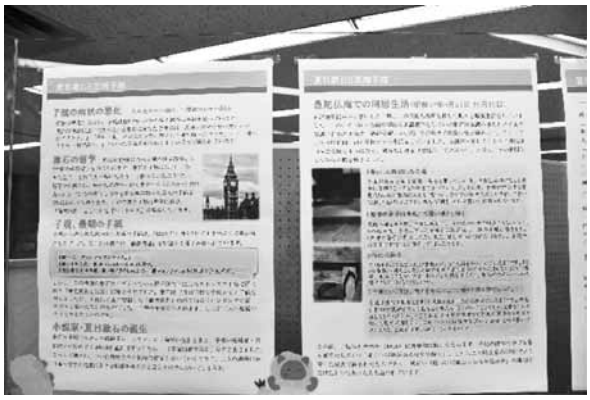
【展示会の様子】

夏目漱石 _ 正岡子規年表

近代日本を代表する文学者である夏目漱石と正岡子規。企画展の冒頭ではそんな二人の略歴を分かりやすく年表にして展示しました。

夏目漱石と正岡子規ふたりの関わり

ふたりの出会いから子規の晩年までの交流についてパネルにまとめて紹介しました。展示本『漱石・子規往復書簡集』には子規が亡くなるまでの13年間の交友の記録が年代順に収められており、二人がざっくばらんな物言いで文学観・人生観を語り合う様子を知ることができます。また、正岡子規に学んだ高浜虚子が第三者の目線で二人を語る『回想　子規・漱石』も合わせて紹介しました。



【漱石と子規　ふたりの関わり】

漱石と子規は東京大学予備門時代に出会い、共通の趣味である「寄席（落語）」をきっかけに親しくなっていったようです。のちに子規が肺結核と診断されると漱石は子規の病状を気遣う書簡をたびたび送るようになり、交流はより親密になっていきます。

漱石は四国・松山中学校で英語教師をしていた頃に子規を松山の下宿先に呼び寄せ、療養生活を送るよう勧めます。そこで子規は度々句会を開くようになり、漱石もそこで俳句の腕を磨いていたといいます。

明治28年10月中旬に子規は松山を発ちますが、あの有名な「柿くへば鐘が鳴るなり法隆寺」の句は、帰京途中に奈良で詠まれたものだと言われています。実は、これは漱石が詠んだ「鐘つけば銀杏ちるなり建長寺」という句に因んだものであるとも言われています。

明治33年、漱石は留学先のロンドンから子規に手紙を送ります。ロンドンでの暮らしが日記風に綴られたこの手紙を子規は非常に喜び、「倫敦消息」として雑誌『ホトトギス』に掲載しました。企画展では『ホトトギス（復刻版）』を展示し、「倫敦消息」が掲載された当時の様子を紹介しました。

作品紹介

作品紹介のコーナーでは、夏目漱石と正岡子規それぞれの代表作を紹介しました。

夏目漱石はあの有名な『吾輩は猫である』の作者です。「作品は読んだことはないけれど、タイトルだけは知っている。」という人や、「本じゃなくて、映像で観た」という人も多いかもしれません。

猫の視点で人々の生活を滑稽に描き出す『吾輩は猫である』をはじめ、まっすぐに自分の正義を貫く姿が爽快な『坊ちゃん』、罪悪感にさいなまれ、深い孤独の中で死を選んだ先生の『こころ』など、滑稽でユーモラスな作品から物寂しく繊細な作品まで、作風は多岐に渡ります。

【「こころ」直筆原稿】のレプリカも紹介

【子規作品紹介】

一方で正岡子規については「俳句の人」や「教科書に載っていた横顔の人」というイメージが強いのではないでしょうか。

そのイメージどおり、子規は「柿くへば鐘が鳴るなり法隆寺」を含め、数多くの俳句を作り、俳句界に新しい風を吹かせた人物でした。また非常に筆まめな人で、死の直前まで俳句や文章などを書き記しています。若くして病に苦しんだ子規ですが、その作品は決して哀しい響きを持つものだけではありません。大好きな「野球」について詳細に語ったものや、「くだもの」の大きさ・香り・おいしい箇所などを考察した作品など、好奇心旺盛で食べることも大好きな人柄がそのまま表れたものも少なくありません。

豆知識・ミニクイズ

展示の最後には、2人にまつわるコラム形式の豆知識コーナーやミニクイズのコーナーを設けました。

飼い猫を亡くした漱石が猫の墓を立て、門下生達に猫の死亡通知まで送付したというエピソードや、正岡子規が日本で野球の普及に大きく貢献していたことなど、興味深いエピソードを盛りだくさんに紹介しました。

漱石と子規の知られざる交流やエピソードを通じて、ふたりの作品をより深く楽しんでいただければうれしく思います。

【ミニクイズに挑戦】

参考文献

『回想子規・漱石』高浜 虚子著. 岩波書店, 2002（請求記号：081K || 245-1 || v.0-346）
『漱石・子規往復書簡集』夏目 漱石, 正岡 子規著；和田 茂樹編. 岩波書店, 2002
（請求記号：081K || 245-1 || v.0-347）

（広報委員　富増 和可）

オープンキャンパス・父母の集い　企画展報告

遠藤周作という人
ー母なる神を追い求めて

図書館では、7月の「オープンキャンパス」、9月の「父母の集い」にあわせ、企画展を行っています。2017年度は遠藤周作の作品や人となりを紹介しました。

遠藤周作は、深い問題意識を根幹にもつ純文学の作家であると同時に、ユーモアを愛し仲間を大切にし、弱いものとともにあるという姿勢を貫いた人でした。また、何度も生死をさまようほどの闘病生活をした体験から、患者の立場に立った医療への心にせまる提言をしています。

その作品の中から５つのテーマ（「心あたたかな医療を」・「動物へのまなざし」・「日本人とキリスト教」・「無駄なものはなかった」・「狐狸庵閑話（コリャ、アカンワ）」）に分けて作家の言葉を紹介しました。その一部を再掲します。

心あたたかな医療を

私が進めている「心あたたかな医療を」は死を迎えようとしている人たちのためにも働いているのか、と聞かれたこともあるんですが、それは含まれているとしても部分的なんです。……そもそも患者の不平不満を聞いてあげることを目的としてできたボランティアです。……その時看護婦は手を握ってくれたんですよ。私が痛くて思わず手をぐっと握ると、相手もぐっと握るんです。すると変なもんで、この人はおれの痛みをわかってくれるんだと思うとね、痛みがおさまるんです。心理的に鎮まるんです。…その後よくなってから私は考えて、どんな痛みでも苦しみでもそこに孤独感が含まれているんだとわかりました。

『死について考える』より

動物たちへのまなざし

真夜中、ふと、眼ざめ、灯をつけると、九官鳥が止まり木にしがみつき、首をかしげて私を凝視している。

「死ぬんじゃないかな、今度の手術で」

私は九官鳥の、ぬれた哀しそうな眼を見ながら家人にもうちあけぬ本心の不安を訴える。

「それも仕方ないさ。諦めるよ、俺」

と、突然九官鳥が声を出す。

「オ、ハ、ヨ」

それは彼が知っている僅かな人間の言葉だった。私が教えたのではなく、デパートの小鳥売りのコーナーで誰かが憶えさせたにちがいない。

…

それでも私の気持ちは慰められた。私は灯を消して眼をつむった。

『万華鏡』より

日本人とキリスト教

少年時代に洗礼を受けさせられたことは受けさせられましたが、私の気持ちの中ではいつも、これは私には肌の合わぬ宗教だ、という感情が含まれていました。これを、たとえば洋服を例にとって話しますと、私は母親から出来合いの洋服を無理やりに着せられたようなものです。……ごく普通の平均的日本人である私の肉体には、母親がくれたキリスト教という洋服は、あるところは丈が長く、あるところはズボンが短く、自分の体には、なかなかぴったりと合いませんでした。西洋の洋服と日本人の私との間には、いつも隙間があったり、ダブダブだったりして、たえずその違和感に苦しみました。

『私のイエス』より

無駄なものはなかった

子供の時、私は馬鹿ではなかったが知恵の発達はゆるかった。

いわゆる知恵おくれではないけれども、それにひとしいような行動もたびたびしたらしい。

たとえば小学一、二年生のときに母から花の種をもらって庭に埋め、教えられるままに毎日、水をかけていた。

ある雨の日、学校から帰って傘をさしたまま如露で水をやっていたのを見た兄が仰天して母に告げたことがある。

私は雨の日は水はいらぬということがわからなかったのである。

『心の夜想曲』より

狐狸庵閑話　（コリャ、アカンワ）

題して狐狸庵閑話という。狐狸庵とは江戸日本橋を離るること八里、柿生の村とよばるる山里に世を厭って結んだ我が庵の名であるが、また、この狐狸庵閑話は、コリャ、アカンワともお読み頂きたい。

『生きているのが楽しくなる楽天主義のすすめ：狐狸庵閑話より』より

悪戯をやろう。……罪のない悪戯を家族や友人とやりあってドッと笑えば精神の衛生上たしかに良いにちがいない。……悪戯に欠くことのできぬ条件は、（1）最後にやられた人も笑えること。つまりユーモアのあること。（2）悪戯であることをすぐ教えること。……ぼくは悪戯グループを結成し、お互い、心地よい悪戯方法の交換を、やりたいのであります。

『ぐうたら好奇学：狐狸庵閑話』「悪戯のすすめ」より

遠藤周作本人や周囲の人々の言葉から、彼の人柄を示すものを選び、人柄を通して彼の作品を深く理解する材料になればと企画した展示会でした。

また10月4日（水）には金承哲先生（本学人文学部教授・南山宗教文化研究所長）を講師として、南山大学図書館カトリック文庫協議会主催の「『母なるもの』のまなざし―遠藤周作の作品を味わうための講座―」が開催されました。

（広報委員　山邉 美津香）

「大学コンソーシアムせと」図書館連携事業

ビブリオバトル in 瀬戸市立図書館に参加！

〈発表者の皆さん〉

「大学コンソーシアムせと」は瀬戸市と近隣の5大学（愛知工業大学、金城学院大学、名古屋学院大学、名古屋産業大学、南山大学）が協働して、新しい文化活動を創成していくための組織です。本学図書館は瀬戸キャンパス統合後も引き続き「大学コンソーシアムせと」に参加し、瀬戸市立図書館および加盟大学の５つの図書館との活動を続けています。

2017年11月19日（日）、「大学コンソーシアムせと」が主催する ビブリオバトル in 瀬戸市立図書館 が開催されました。発表者（バトラー）は加盟大学から各1名、そして瀬戸高校から高校生2名が加わり、合計7名。発表者の皆さんは自分のお気に入りの1冊を持ち寄り、本に対する熱い想いを語りました。また、この日のために準備を続けてきた各大学の学生運営委員の皆さんは、会場の設営、リハーサル、案内や誘導、そして司会にと、大忙しで大活躍の１日となりました。

当日は、開始時刻間際に突然雨が降り出す寒い日でしたが、会場の瀬戸市立図書館1階集会室には41名の方が集まってくださいました。

学生運営委員　宮田 愛理さん（外国語学部英米学科3年）からのメッセージ

〈学生運営委員の皆さん〉
中央が宮田さん

みなさんは「大学コンソーシアムせと」という組織をご存知でしたか。今回、「大学コンソーシアムせと」の活動の一つとして、11月19日（日）に瀬戸市立図書館で「ビブリオバトル in 瀬戸市立図書館」を、５大学協働で開催致しました。私も、今年度の南山大学代表として、今回のビブリオバトルの運営委員を務めさせていただきました。

今回のイベントですが、ひょっとしたら「ビブリオバトル」というイベントの名前自体になじみのない方が多いのではないでしょうか。

ルールはいたって簡単で、各発表者（バトラー）がおすすめの本を、制限時間内にパワーポイントなどは使わずに PR するというものです。

各プレゼン終了後には聴衆からの質疑応答の時間も設け、最後には一番魅力的だと感じた本（チャンプ本）を、会場にいる人の投票で決定する、誰でも参加できるような楽しいイベントです。

瀬戸市立図書館で行われるこのビブリオバトルは、2015年、2016年と既に２回開催されていましたが、過去２年とも発表者は大学生のみでした。そこで、イベントの開催３回目となる今年度は、発表者の年代の幅、そしてバトルの聴衆の年代の幅を広げるべく、瀬戸市の高校生にも参加を呼びかけ、加盟大学からの代表1名と、瀬戸高校からの代表2名の合計7名にプレゼンをしていただくことができました。本学からも代表として、英米学科4年生の中根みらのさんに参加していただき、バトルを盛り上げていただきました。

今年は全員による投票の結果、チャンプ本は綾辻行人著『十角館の殺人』に決まりましたが、その他の本の発表も素晴らしく、どれも甲乙つけがたかったのが、私の正直な感想です。どの発表者のプレゼンも、とてもハイレベルだったという印象があります。また本番当日は雨が降っていたにもかかわらず、多くの方々が聴衆として参加してくださり、大変うれしかったです。運営委員の会合は、本番を含む5回と限られた回数しかなく、全員が一回の会合で集まることは一度もなかったのですが、それでも運営委員同士で連絡を取り合い、このようなイベントをみなでつくりあげることができました。

今年度は多くの方々に参加いただくことができましたが、それでも参加された方の年代などに偏りがあり、老若男女の市民の皆様にご参加いただけるイベントにできたら、と思いました。また、まだまだイベントの知名度も低いことが課題でもあります。

来年はさらに多くの市民の皆様が参加してくださることを目標に、私たち運営委員一同、課題の解決方法を考えながら、次につなげられたらと思います。

発表者　中根 みらのさん（外国語学部英米学科4年）からのメッセージ

佐藤賢一さんの『王妃の離婚』を読み終えた直後に、このビブリオバトルの開催を知りました。テーマは「高校生にすすめたい一冊」。すぐに『王妃の離婚』で参加しようと決めました。世界史を勉強しているさなかの高校生に、この小説を通して歴史の面白さを伝えたいと思ったのです。

ビブリオバトルに参加して良かったのは、なぜこの『王妃の離婚』が好きなのかを分析する機会を得たことでした。普段であれば「この本面白かったよ」と一瞬で終わってしまう感想を５分のプレゼンテーションにするため、どう「面白かった」のか、自己問答を繰り返しました。自分の中にぼんやりとあった感動を明確な言葉に直すのは骨が折れましたが、それと同時に、自分の考え方を見つめなおすことが（恥ずかしくもあり）楽しくもありました。

〈発表者の中根みらのさん〉

そんな自己問答の末、何とか作ったのが以下に挙げる『王妃の離婚』の紹介文です。

王妃の離婚 / 佐藤賢一著
東京 : 集英社 , 1999.2
913K || 2559(地下1階閲覧室)

私が歴史嫌いな高校生に是非とも読んでもらいたい一冊は、佐藤賢一さんの『王妃の離婚』です。

物語の舞台は15世紀末のフランス。ルイ14世と彼の王妃が離婚をするための裁判が開かれます。主人公は、圧倒的不利な立場に立たされていながらも、夫との離婚を拒み続けている王妃側で戦う弁護士フランソワ・ベトゥーラスです。

この本の魅力は、大きく分けて2つあります。

まず、歴史小説の面白さが詰まっていること。『王妃の離婚』の舞台は15世紀末。当時の人々は、今の私たちとは違う社会の枠組みで生きていました。私たちと異なる社会に生きる登場人物が、どのように動くのか、興味が湧いてきませんか。

また、この小説は生き生きとした平民の描写も特徴的です。たとえば、傍聴席で見聞した裁判の様子を芝居にして小遣い稼ぎをする学生たちや、不甲斐ない王を罵る奥様方、そんな奥様方に言い負かされる旦那様方、そして権威に屈せず弁護を続けるフランソワを称える人々。教科書で読んでいる時には忘れがちな、どんな時代にも「普通の人たち」が生きているのだということを思い出させてくれるのが歴史小説の魅力だと私は考えています。この小説は、その歴史小説の面白さを存分に楽しめる作品です。

『王妃の離婚』の2つ目の魅力は、ストーリーです。ネタばらしを承知で申し上げますと、この裁判は王側の主張が通り2人は離婚することになります。それでも物語全体を通して悲壮感といったものがありません。理由の1つはおそらく、フランソワの情熱でしょう。大学時代に彼が抱いていた学問への情熱が、この裁判で再び燃えるその様子には、スポーツ青春ものに似たものを感じます。それがこの物語で「離婚裁判」が持つ重苦しさを感じさせないスパイスにもなっているのだと思います。

歴史小説は、教科書に素っ気なく書かれた言葉を生き生きと語り直すジャンル。歴史なんてつまらない、と思っているあなた、『王妃の離婚』で歴史を楽しんでみませんか。

実はこの一冊、高校生だけではなくいろいろな人に読んでもらいたいと思っています。
というわけで、この佐藤賢一著『王妃の離婚』、ぜひご一読ください。

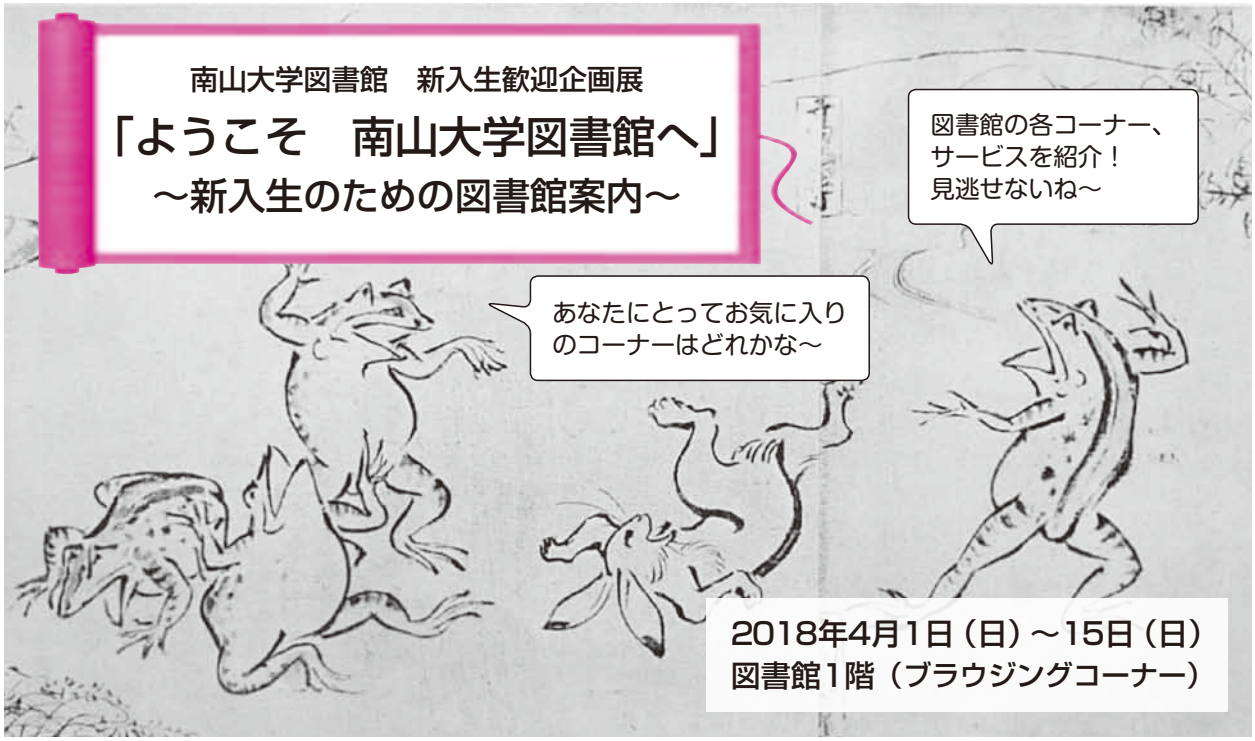
新入生のためのライブラリーツアー案内

新入生のためのライブラリーツアーを以下の日程で行います。

図書館内を案内しながら、資料の探し方や利用のコツなどをわかりやすく説明します。高校までとは違う大学図書館の利用方法をマスターしてください。

開　催　日	自由参加・期間中随時受付
4月4日（水）	13:00 ～ 15:00
4月5日（木）	11:00 ～ 15:00

【所要時間】約20分　　【集合場所】図書館1階ブラウジングコーナー



《編集後記》

新入生の皆さん、ご入学おめでとうございます。とつぜんの課題のためにしょうがなくてもかまいません。図書館スタッフ一同、ご来館をお待ちしております。（鈴木）

南山大学図書館報　デュナミス　No.73　　※図書館Webページでもご覧いただけます。　　2018. 4. 1 発行

発　　行：南山大学図書館 広報委員会
編集委員：菅野、山邉、鈴木
印　　刷：一誠社

〒466-8673 名古屋市昭和区山里町18
Phone:052(832)3707　Fax:052(833)6986
http://office.nanzan-u.ac.jp/library/